



携帯ゲーム機、タブレット、スマホ、ケータイ等使用

ルール共同宣言！

① 必要のない限り、買い与えません！

スマートフォン(以下、スマホ)や携帯電話(以下、ケータイ)など、子どもにとって本当に必要なのかを考えましょう。「友だちがみんな持っているから」と安易に買い与えるのは危険です。

タブレット、携帯ゲーム機などもWi-Fi接続を通してインターネットに繋がります。子どもを守るために親が取扱説明書を熟読し、責任を持ってフィルタリング等の安全対策を徹底するようにしましょう。



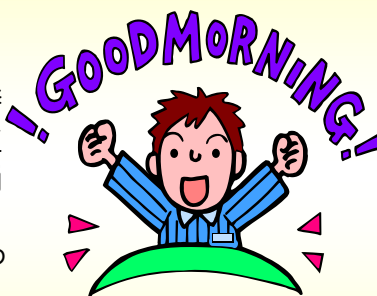
☆ 常時連絡を取らなければいけないなど、どうしても携帯電話等が必要であれば、安全の面からも機能が限定されているキッズ用携帯(GPS機能付)があります。

② 「使用する時間は夜9時まで」を徹底させます！

携帯ゲーム機やスマホ等の小さい画面を長時間直視することは、眼精疲労、ドライアイ、視力低下などを引き起こしやすくなります。また、睡眠の直前まで見ることで脳の興奮状態が続き、睡眠時間が短くなったり、眠りが浅くなったりします。すると寝不足で生活習慣が乱れ、成長ホルモンの分泌にも影響が出るため、体調を崩しやすくなります。

各家庭で「使用時間は夜9時まで」を中心に、子どもと話し合っ

てルールを決め、それをきちんと守ることの徹底が大切です。



☆ 新宮町内の中学校では、生徒会が中心となって「**ゲーム機・スマホ 10時まで 友だちのうわさしない**〜健康と友情を守ろう〜」宣言をしています。

③ 個人が特定できる情報を絶対に公開させません！

子どもたちは遊び感覚で、ツイッターやYouTube等のSNSに動画等を公開してしまいます。「名前を出していないので大丈夫！」と思っ

ても、背景(電柱の町名等)から場所が、持ち物の記名から学校と氏名が特定できるため、世界中から不審者を呼び寄せることに繋が

り非常に危険です。

また「グループ内だから大丈夫！」と思っ

ても、その中の一人が他のグループで公開してしまうと、気付かぬ間にたちまち世界中に広がってしまいます。そして一度広がってしまった情報は絶対に消えることはありません。



※SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)
☆ 我が子だけでなく、我が子の友だちや偶然写り込んだ人々へも同様の配慮が必要です。(子どもであっても肖像権が存在します。)